

ごみ処理広域化に伴う組合市町の分賦金などの財政面への影響について

1. 分賦金の算出方法及び基礎数値

① 分賦金の算出方法

$$\text{分賦金} = \text{歳出予算} - \text{歳入予算(分賦金を除く特定財源等)}$$

※ 歳出予算に、歳入予算(「分賦金」を除く特定財源等)を充当した後、不足となるものが、分賦金の必要額。

② 分賦金算出基礎

区 分	負 担 率 の 基 礎
事務費(議会費+事務所費+予備費-周辺負担金)	均等割 50/100 人口割 50/100
じん芥処理費	実績等入割
余熱利用施設事業費	人口割 100%
公債費	人口割 100%
周辺市町地域振興負担金	支払目的別
羽村市(羽村市を除く3市1町)	均等割 20/100 人口割 80/100
瑞穂町(瑞穂町を除く4市)	

③ 負担割合(平成28年度当初予算基礎数値)

市町名	人 口 割 合 (平成27年10月1日の人口)		予 定 搬 入 量 (平成28年度)			
	人口	構成比	周辺市町地域振興負担金構成比		搬入量	構成比
			羽村市分	瑞穂町分		
青梅市	136,840人	34.33%	39.99%	37.51%	29,600t	34.38%
福生市	58,569人	14.69%	17.12%	16.06%	11,800t	13.71%
羽村市	56,478人	14.16%	—	15.48%	12,000t	13.94%
瑞穂町	33,875人	8.50%	9.90%	—	8,700t	10.10%
昭島市	112,881人	28.32%	32.99%	30.95%	24,000t	27.87%
計	398,643人	100.00%	100.00%	100.00%	86,100t	100.00%

2. 広域化に伴う構成団体の単年度経費(平成28年度当初予算ベース)への影響

	人 口			ごみ搬入量				分 賦 金							
	(人)	構成割合(%) (A)			(トン)	構成割合(%) (B)			広域化前 (C)		広域化後 (D)		増減効果 (E)		減額分の割合 (%)
		広域化前	広域化後	増減		広域化前	広域化後	増減	(千円)	(%)	(千円)	(%)	(千円)	(%)	
青梅市	136,840	47.89	34.33	△ 13.56	29,600	47.67	34.38	△ 13.29	678,097	46.80	487,550	33.65	△ 190,547	△ 28.10	47.17
福生市	58,569	20.50	14.69	△ 5.81	11,800	19.00	13.71	△ 5.29	287,425	19.84	207,535	14.32	△ 79,890	△ 27.80	19.78
羽村市	56,478	19.76	14.16	△ 5.60	12,000	19.32	13.94	△ 5.38	279,928	19.32	202,462	13.97	△ 77,466	△ 27.67	19.18
瑞穂町	33,875	11.85	8.50	△ 3.35	8,700	14.01	10.10	△ 3.91	203,515	14.04	147,501	10.18	△ 56,014	△ 27.52	13.87
計	285,762	100.00	71.68	△ 28.32	62,100	100.00	72.13	△ 27.87	1,448,965	100.00	1,045,048	72.12	△ 403,917	△ 27.88	100.00
昭島市	112,881	0.00	28.32	28.32	24,000	0.00	27.87	27.87	0	0.00	403,917	27.88	403,917	皆増	—
計	112,881	0.00	28.32	28.32	24,000	0.00	27.87	27.87	0	0.00	403,917	27.88	403,917	皆増	—
合計	398,643	100.00	100.00	0.00	86,100	100.00	100.00	0.00	1,448,965	100.00	1,448,965	100.00	0	0.00	—

3. 広域化に伴う長期財政計画(平成29年度当初予算【案】ベース)に基づく構成団体分賦金への影響

	平成29年度			平成30年度			平成31年度			平成32年度			平成33年度		
	広域化前	広域化後	増減効果	広域化前	広域化後	増減効果	広域化前	広域化後	増減効果	広域化前	広域化後	増減効果	広域化前	広域化後	増減効果
青梅市	762,042	548,867	△ 213,175	982,173	707,841	△ 274,332	1,020,452	734,615	△ 285,837	835,528	600,293	△ 235,235	875,817	628,464	△ 247,353
福生市	323,548	233,819	△ 89,729	413,093	298,235	△ 114,858	428,561	309,492	△ 119,069	352,389	254,115	△ 98,274	365,085	262,814	△ 102,271
羽村市	315,945	228,651	△ 87,294	406,360	292,807	△ 113,553	420,081	303,627	△ 116,454	342,804	247,361	△ 95,443	355,992	256,401	△ 99,591
瑞穂町	233,206	169,089	△ 64,117	299,717	218,090	△ 81,627	312,805	226,440	△ 86,365	256,687	185,684	△ 71,003	268,978	194,211	△ 74,767
計	1,634,741	1,180,426	△ 454,315	2,101,343	1,516,973	△ 584,370	2,181,899	1,574,174	△ 607,725	1,787,408	1,287,453	△ 499,955	1,865,872	1,341,890	△ 523,982
昭島市	0	454,315	454,315	0	584,370	584,370	0	607,725	607,725	0	499,955	499,955	0	523,982	523,982
計	0	454,315	454,315	0	584,370	584,370	0	607,725	607,725	0	499,955	499,955	0	523,982	523,982
合計	1,634,741			2,101,343			2,181,899			1,787,408			1,865,872		
平成28年度対比	185,776			652,378			732,934			338,443			416,907		

4. 長期財政計画(平成29年度当初予算[案]ベース)の主要事業

	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	備 考
1 各年度必要分賦金負担額	1,634,741	2,101,343	2,181,899	1,787,408	1,865,872	
2 主な内訳						
(1) 基礎的経費	680,082	674,758	689,388	680,094	680,150	公債費、工事請負費、余熱施設経費、焼却業務を除く
(2) 特別事業経費	954,659	1,426,585	1,492,511	1,107,314	1,185,722	
A 公債費償還額	151,316	156,509	199,184	199,185	172,649	
┌ 余熱利用施設建設費	69,036	69,035	69,035	69,035	42,500	
└ 基幹的設備改良工事費	82,280	87,474	130,149	130,150	130,149	
B 余熱利用施設維持管理経費	113,795	101,210	106,530	107,161	109,918	
┌ 施設維持管理費	173,719	159,532	163,296	162,418	163,711	
┌ 施設補修工事	0	0	0	0	0	
┌ 余熱運営業務委託	65,880	65,880	67,100	67,100	67,100	
└ その他	107,839	93,652	96,196	95,318	96,611	
└ 特定財源(使用料等)	59,924	58,322	56,766	55,257	53,793	使用料等については、各年度若干名の減少見込む
C 焼却業務委託	140,319	140,319	142,918	142,918	142,918	施設運転業務委託
D 施設維持整備工事費	549,229	1,028,547	1,043,879	658,050	760,237	
① 施設維持工事	457,969	472,747	464,879	407,050	531,437	33年度 バグフィルター(2号)
② 更新工事等	26,460	91,000	113,000	185,000	162,800	29年度 計量システム・建築設備ローカルシステム 30年度 機器冷却装置・管理棟EL・火災報知設備・建築設備ローカルシステム 31年度 機器冷却装置・ニューロ制御装置・クレーンPC・建築設備ローカルシステム ・構内道路舗装 32年度 機器冷却装置・消火設備二酸化炭素容器・建築設備ローカルシステム ・構内道路舗装・屋上防水 32年度 生活上水受水槽ポンプ盤・レベル制御盤・遮断器・建築設備ローカルシステム ・構内道路舗装・建物外壁塗装等
③ 緊急修繕工事	64,800	64,800	66,000	66,000	66,000	
④ 基幹的設備改良工事	0	400,000	400,000	0	0	30年度 給じん機(2号)・発電機 31年度 給じん機(1-3号)

5. ごみ焼却量増加に伴う諸経費への影響

1 試算の条件

- (1) 構成市町の年間のごみ量 62,100トン(平成28年度ベース)
- (2) 昭島市の年間のごみ量 24,000トン
- (3) 薬品・委託料については、平成28年度当初予算積算時の単価・使用量・搬出量ベース
- (4) 電気料金積算については、平成27年度需要ベースとし、単価は、平成28年度ベース

(単位:千円)

項 目	H28 当初予算ベース ①	昭島市加入後 ②	増減 ②-①	備 考
薬品類	59,176	91,539	32,363	焼却灰処理用薬品等
委託料	23,692	31,061	7,369	焼却灰運搬費
工事請負費	125,000	155,000	30,000	工事内容の見直し
人件費	154,649	164,649	10,000	
増額分合計	362,517	442,249	79,732	
電気料(基本料金)	29,425	29,425	0	
電気料(使用量)	76,575	20,575	△ 56,000	1,980kW→2,375kWに増加
売電収入	0	△ 20,000	△ 20,000	1,980kW→2,375kWに増加
減額分合計	106,000	30,000	△ 76,000	
総合計	468,517	472,249	3,732	

※昭島市の可燃ごみの搬入に伴う試算結果では、年間3,732千円の経費の増加と見込まれるが、売電収入については、売電単価1kW当たり5円で計上しているため(近隣施設の売電単価約10/kW)、売電契約によって収入増加が見込めることとなります。

6. 広域化に伴う構成団体分賦金(加入後20年間)への影響

(単位:千円)

		分賦金(経常経費分) 【公債費を除く】 (F)			分賦金(公債費分) 【公債費償還分】 (G)			分賦金 【全体経費分】 (H)=(F)+(G)			
		広域化前	広域化後	増減効果	広域化前	広域化後	増減効果	広域化前	広域化後	増減効果	年平均
現行3市1町	青梅市	15,219,197	10,949,437	△ 4,269,760	486,084	348,452	△ 137,632	15,705,281	11,297,889	△ 4,407,392	△ 209,876
	福生市	6,374,684	4,604,386	△ 1,770,298	208,075	149,104	△ 58,971	6,582,759	4,753,490	△ 1,829,269	△ 87,108
	羽村市	6,256,283	4,525,095	△ 1,731,188	200,565	143,725	△ 56,840	6,456,848	4,668,820	△ 1,788,028	△ 85,144
	瑞穂町	4,639,822	3,361,235	△ 1,278,587	120,278	86,274	△ 34,004	4,760,100	3,447,509	△ 1,312,591	△ 62,504
	計	32,489,986	23,440,153	△ 9,049,833	1,015,002	727,555	△ 287,447	33,504,988	24,167,708	△ 9,337,280	△ 444,832
新規加入団体	昭島市	0	9,049,833	9,049,833	0	287,447	287,447	0	9,337,280	9,337,280	444,632
	計	0	9,049,833	9,049,833	0	287,447	287,447	0	9,337,280	9,337,280	444,632
合計		32,489,986	32,489,986	0	1,015,002	1,015,002	0	33,504,988	33,504,988	0	0

工事項目	H27年 18年目	H28年 19年目	H29年 20年目	H30年 21年目	H31年 22年目	H32年 23年目	H33年 24年目
	予算(8%)	予算(8%)	予定(8%)	予定(8%)	予定(10%)	予定(10%)	予定(10%)
施設維持整備工事(1号炉)	85,094	45,085	66,960	84,077	93,254	77,031	99,633
施設維持整備工事(2号炉)	64,908	113,993	104,058	109,373	92,696	66,711	84,241
施設維持整備工事(3号炉)	68,516	78,400	85,455	98,167	83,695	56,029	85,560
施設維持整備工事(共通)	135,184	105,675	147,339	147,420	149,754	147,444	132,435
施設維持整備工事(脱臭装置)	9,364	9,391	9,445	9,400	9,400	9,400	9,500
施設維持整備工事(クレーン)	45,090	24,678	44,712	24,310	36,080	50,435	31,680
施設維持整備工事(触媒バグフィルター交換工事)	162,195						88,388
施設維持整備工事(脱硝反応塔触媒交換工事)	1, 3号(20年度)						2号(19,26年度)
施設維持整備工事	基礎的設備改良工事 1号	基礎的設備改良工事 3号					
	1号~3号	各炉 (10,000)	各炉3炉分 (24,000)	各炉2炉分 (17,000)	各炉2炉分 (17,000)	各炉2炉分 (17,000)	各炉 (17,000)
焼却炉耐火材打ち換え工事(部分的に実施)							
ボイラー水管改修		2号(65,000)					
その他の主要工事(概算10,000千円以上)			共通磁選機更新(29,000) 2号不燃物排出装置スクリーン更新(13,500) 非常電源装置無停電・直流電源整流器更新(17,140)	3号ごみ供給機エプロンコルベヤ(15,000) 2号エプロン配管交換(10,000) 1号不燃物排出装置スクリーン更新(13,500) 非常用発電機制御機器更新(30,000) 非常用発電機制御機器更新(30,000) 非常用発電機制御機器更新(16,000)	2号ごみ供給機エプロンコルベヤ(15,000) 3号不燃物排出装置スクリーン更新(13,500) 共通ガス・不燃物CV交換大型プロジェクター更新(11,000) 非常用発電機制御機器更新(15,000) 非常用発電機制御機器更新(15,000) 低圧復水器(1)インバート更新(10,000)	1号ごみ供給機エプロンコルベヤ(15,000) 共通ガス・不燃物CV交換(36,000) 大型プロジェクター更新(11,000) 非常用発電機制御機器更新(15,000) 非常用発電機制御機器更新(15,000) 低圧復水器(1)インバート更新(10,000)	
クレーン関係(本体、モーター等)	B号バケット(25,000)	ごみクレーン巻上げモーター 灰クレーン減速機	ごみA号巻上減速機交換	ごみA号巻上減速機OH及びB号取付	ごみ・灰クレーン制御盤整備	ごみ・灰INV更新	ごみAクレーン・他
① 施設維持整備工事 計	570,351	377,222	457,969	472,747	464,879	407,050	531,437
② 更新工事等 小計	0	4,752	26,460	91,000	113,000	185,000	162,800
③ 緊急修繕工事	64,800	64,800	64,800	64,800	66,000	66,000	66,000
④ 基礎的設備改良工事	156,600	472,295	549,229	1,028,547	1,043,879	658,050	760,237
①~④ の 合計 工事請負費合計	791,751	919,069	1,097,468	1,501,294	1,627,754	1,277,100	1,360,474
交付金 予想	52,200	157,432					

ごみ焼却量増加に伴う諸経費への影響

※ 試算条件

構成市町の年間可燃ごみ量・・・62,100トン（平成28年度当初予算ベース）
昭島市の年間可燃ごみ量・・・24,000トン
薬品類については平成28年度当初予算時積算時の単価・使用量ベースとした。
電気料金積算については平成27年度需要ベースとし、単価は平成28年度実績ベースとした。

薬品類	H28 当初予算ベース				昭島市（24,000 t）含		
	構成市町年間ごみ量(t)			62,100	昭島市年間ごみ量(t)		24,000
薬品等名称	使用量	単位	単価	H28当初予算額	増加後使用量	変更後予算額	増減
消石灰	372,000	kg/年	31.5	11,718,000	515,768	16,247,000	4,529,000
活性炭	67,200	kg/年	315.0	21,168,000	93,171	29,349,000	8,181,000
アンモニア水	60,000	kg/年	72.0	4,320,000	83,188	5,990,000	1,670,000
ボイラー 清缶剤	1,200	kg/年	900.0	1,080,000	1,664	1,498,000	418,000
ボイラー 脱酸剤	2,400	kg/年	2,200.0	5,280,000	3,328	7,321,000	2,041,000
冷却水キレート	2,640	kg/年	1,760.0	4,647,000	2,640	4,647,000	0
塩酸	24,000	kg/年	24.0	576,000	33,275	799,000	223,000
苛性ソーダ	36,000	kg/年	24.0	864,000	49,913	1,198,000	334,000
排水 無機凝集剤	10,800	kg/年	85.0	918,000	14,974	1,273,000	355,000
排水 高分子凝集剤	120	kg/年	760.0	92,000	166	127,000	35,000
灰固化キレート	25,000	kg/年	105.0	2,625,000	141,000	14,805,000	12,180,000
流動砂	60	t/年	21,000.0	1,260,000	60	1,260,000	0
予備ボイラー薬剤	200	kg/年	1,200.0	240,000	200	240,000	0
次亜塩素酸	2	箱/年	2,000.0	4,000	2	4,000	0
薬品等計	-	-	-	54,792,000	-	84,758,000	29,966,000
消費税	-	-	-	4,384,000	-	6,781,000	2,397,000
薬品等合計	-	-	-	59,176,000	-	91,539,000	32,363,000
委託料	H28 当初予算ベース				昭島市（24,000 t）含		
	搬出量	単位	単価	H28当初予算額	増加後搬出量	変更後予算額	増減
飛灰搬出運搬業務委託	4,100	t/年	3,900	17,270,000	4,500	18,954,000	1,684,000
残灰運搬委託	2,015	t/年	2,950	6,422,000	3,800	12,107,000	5,685,000
施設維持工事合計	-	-	-	23,692,000	-	31,061,000	7,369,000
施設維持整備工事	H28 当初予算ベース				昭島市（24,000 t）含		
	-	-	-	H28当初予算額	-	変更後予算額	増減
基礎工事（重点）	-	-	-	45,000,000	-	45,000,000	0
基礎工事（簡易） ※1	-	-	-	80,000,000	-	110,000,000	30,000,000
施設維持工事合計	-	-	-	125,000,000	-	155,000,000	30,000,000
人件費	H28 当初予算ベース				昭島市（24,000 t）含		
	-	-	-	H28当初予算額	-	変更後予算額	増減
人件費 ※2	-	-	-	154,649,000	-	164,649,000	10,000,000
人件費合計	-	-	-	154,649,000	-	164,649,000	10,000,000
増額分 合計	-	-	-	362,517,000	-	442,249,000	79,732,000
電気料	H28 当初予算ベース 1,980kW発電				昭島市（24,000 t）含 2,375kW発電		
	使用量	単位	単価	H28当初予算額	増加後使用量	変更後予算額	増減
電気料金（基本料金）	-	円/年	-	29,425,000	-	29,425,000	0
電気料金（電力使用量）	4,620,000	kW/年	-	76,575,000	1,140,000	20,575,000	-56,000,000
売電収入 ※3	0	kW/年	-	0	2,076,000	-20,000,000	-20,000,000
電気料合計	-	-	-	106,000,000	-	30,000,000	-76,000,000
減額分 合計	-	-	-	106,000,000	-	30,000,000	-76,000,000
総合計	-	-	-	313,868,000	-	307,600,000	3,732,000

※1 施設維持整備工事の簡易工事(年間2戸分)については、1戸当たり15,000,000円を増額することで、重点工事と同等の工事仕様としています。

※2 H28当初予算の人件費については、じん芥処理費、第2節給料、第3節職員手当等、第4節共済費(職員共済組合負担金のみ)の合計を計上しています。
施設の稼働率増加に伴い、今後の施設に係る点検・整備・工事監督等の徹底・充実を図ることを目的に、人員増による人件費増加を見込んでいます。
新入職員2名分の人件費増額(年間10,000,000円)を計上しています。

※3 昭島市の可燃ごみ搬入に伴う上記試算結果では、年間3,732,000円の経費増加と見込まれますが、売電収入については、売電単価1kW当たり約10円として計上しています（近隣施設の売電単価約10円/kW）

■ ごみ処理の広域化に伴う西多摩衛生組合構成市町分賦金への影響額シミュレーション（平成31年度～平成50年度・ランニングコスト）

（単位：千円）

	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度	平成36年度	平成37年度	平成38年度	平成39年度	平成40年度	平成41年度	平成42年度	
ごみ処理の広域化による西多摩衛生組合ごみ投入量への影響（イメーシ） 【第1期基幹的設備改良工事実施後】			86,100t	85,800t	85,500t	公費負担期間									
広域化した場合の推計値	62,600t	62,400t	+24,000t	+24,000t	+24,000t										
広域化しない場合の推計値	62,600t	62,400t	62,100t	61,800t	61,500t										
※平成29年度から平成32年度は、西多摩衛生組合（平成29年度実績）に準じて算出。															
① 既存構成市町が本来負担する分賦金の見込額	764,643 320,078 314,546 231,852 1,631,119	783,493 336,853 327,520 243,477 1,701,343	817,022 346,821 337,013 250,938 1,751,899	821,305 346,821 337,013 250,938 1,751,899	856,825 357,541 340,474 247,401 1,825,972	827,483 346,977 340,474 247,401 1,762,335	804,715 337,232 331,081 241,768 1,714,796	788,572 330,321 324,474 237,773 1,681,085	786,055 329,244 323,381 231,852 1,675,830	764,643 320,078 314,546 231,852 1,631,119	764,643 320,078 314,546 231,852 1,631,119	764,643 320,078 314,546 231,852 1,631,119	764,643 320,078 314,546 231,852 1,631,119	764,643 320,078 314,546 231,852 1,631,119	764,643 320,078 314,546 231,852 1,631,119
② 昭島市の構成団体加入による影響額（削減効果）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
③ ①-②	764,643	783,493	817,022	821,305	856,825	827,483	804,715	788,572	786,055	764,643	764,643	764,643	764,643	764,643	
④ 老廃物処理場の構成市町分賦金の負担見込額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
⑤ ③+④	764,643	783,493	817,022	821,305	856,825	827,483	804,715	788,572	786,055	764,643	764,643	764,643	764,643	764,643	
ごみ処理の広域化による10年間の分賦金影響額（試算）															
ごみ処理の広域化による10年間の分賦金影響額（試算）															
ごみ投入量	1,631,119	1,631,119	1,631,119	1,631,119	1,631,119	1,631,119	1,631,119	1,631,119	1,631,119	1,631,119	1,631,119	1,631,119	1,631,119	1,631,119	

	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度	平成36年度	平成37年度	平成38年度	平成39年度	平成40年度	平成41年度	平成42年度		
ごみ処理の広域化による西多摩衛生組合ごみ投入量への影響（イメーシ） 【第2期基幹的設備改良工事実施後】														
広域化した場合の推計値	61,500t	61,500t	61,500t	61,500t	61,500t	61,500t	61,500t	61,500t	61,500t	61,500t	61,500t	61,500t		
広域化しない場合の推計値	61,500t	61,500t	61,500t	61,500t	61,500t	61,500t	61,500t	61,500t	61,500t	61,500t	61,500t	61,500t		
① 既存構成市町が本来負担する分賦金の見込額	764,643 320,078 314,546 231,852 1,631,119	783,493 336,853 327,520 243,477 1,701,343	817,022 346,821 337,013 250,938 1,751,899	821,305 346,821 337,013 250,938 1,751,899	856,825 357,541 340,474 247,401 1,825,972	827,483 346,977 340,474 247,401 1,762,335	804,715 337,232 331,081 241,768 1,714,796	788,572 330,321 324,474 237,773 1,681,085	786,055 329,244 323,381 231,852 1,675,830	764,643 320,078 314,546 231,852 1,631,119	764,643 320,078 314,546 231,852 1,631,119	764,643 320,078 314,546 231,852 1,631,119	764,643 320,078 314,546 231,852 1,631,119	764,643 320,078 314,546 231,852 1,631,119
② 昭島市の構成団体加入による影響額（削減効果）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
③ ①-②	764,643	783,493	817,022	821,305	856,825	827,483	804,715	788,572	786,055	764,643	764,643	764,643	764,643	
④ 老廃物処理場の構成市町分賦金の負担見込額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
⑤ ③+④	764,643	783,493	817,022	821,305	856,825	827,483	804,715	788,572	786,055	764,643	764,643	764,643	764,643	

	平成43年度	平成44年度	平成45年度	平成46年度	平成47年度	平成48年度	平成49年度	平成50年度	平成51年度	平成52年度	平成53年度	平成54年度	平成55年度	
ごみ処理の広域化による西多摩衛生組合ごみ投入量への影響（イメーシ） 【第2期基幹的設備改良工事実施後】														
広域化した場合の推計値	61,500t	61,500t	61,500t	61,500t	61,500t	61,500t	61,500t	61,500t	61,500t	61,500t	61,500t	61,500t	61,500t	
広域化しない場合の推計値	61,500t	61,500t	61,500t	61,500t	61,500t	61,500t	61,500t	61,500t	61,500t	61,500t	61,500t	61,500t	61,500t	
① 既存構成市町が本来負担する分賦金の見込額	764,643 320,078 314,546 231,852 1,631,119	783,493 336,853 327,520 243,477 1,701,343	817,022 346,821 337,013 250,938 1,751,899	821,305 346,821 337,013 250,938 1,751,899	856,825 357,541 340,474 247,401 1,825,972	827,483 346,977 340,474 247,401 1,762,335	804,715 337,232 331,081 241,768 1,714,796	788,572 330,321 324,474 237,773 1,681,085	786,055 329,244 323,381 231,852 1,675,830	764,643 320,078 314,546 231,852 1,631,119	764,643 320,078 314,546 231,852 1,631,119	764,643 320,078 314,546 231,852 1,631,119	764,643 320,078 314,546 231,852 1,631,119	764,643 320,078 314,546 231,852 1,631,119
② 昭島市の構成団体加入による影響額（削減効果）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
③ ①-②	764,643	783,493	817,022	821,305	856,825	827,483	804,715	788,572	786,055	764,643	764,643	764,643	764,643	
④ 老廃物処理場の構成市町分賦金の負担見込額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
⑤ ③+④	764,643	783,493	817,022	821,305	856,825	827,483	804,715	788,572	786,055	764,643	764,643	764,643	764,643	

シミュレーション条件

1 平成29年度～平成33年度
 (1) 試算ベース
 長期財政計画（平成29年度予算ベース分賦金）による。ただし、
 経費削減を抽出して推計するため、次の調整を行う。
 ・30年度 基幹的設備改良工事 △ 400,000千円
 ・31年度 基幹的設備改良工事 △ 400,000千円
 ・32年度 工事費等一併調整 △ 30,000千円
 ・33年度 工事費等一併調整 △ 40,000千円
 (2) 人口
 平成28年10月1日現在
 (3) ごみ投入量
 昭島市 = 平成29年度予定投入量
 現行3市1町 = 平成26年度輸入実績量

2 平成34年度～平成50年度
 (1) 試算ベース
 (A) 34年度以降の各年度の経費削減
 ・28年度当初予算分賦金による。ただし、経費削減を抽出して推
 計するため、次の調整を行う。
 ・当初予算分賦金 1,448,965千円
 ・小倉井市委託金 72,000千円
 ・工事費等一併調整（減算） △ 463,076千円
 ・工事費等一併調整（加算） 690,885千円
 ・公債費 △ 117,655千円
 (B) 経費削減（各年度定額） 1,631,119千円
 (C) 各年度の公債費（各年度定額） 1,631,119千円
 平成34年度以降の各年度の公債費削減予定額を②の人口割合で配
 賦計算
 (D) 各年度分賦金
 昭島市 = 平成26年度輸入実績量
 ※ 第2期基幹的設備改良工事費は試算に含まず。
 (2) 人口
 平成27年10月1日現在
 (3) ごみ投入量
 現行3市1町 = 平成28年度予定投入量（当初）
 昭島市 = 平成26年度輸入実績量